

『元気の出る大仙美郷・秋田』

の実現を！

● 渡部英治年頭のごあいさつ ●

「夢は見るものなのか」「夢は果たすものなのか」夢の定義は別として、誰もが夢を持てるような土壌作りが大切であります。

私も夢を持って、その夢の実現のため、一步一步前進してまいります。

さて、これまでの市議16年間、県議4年間、私は一人ひとりの声を大切に、一党一派に偏せず市民党、県民党の立場で常に住民が主人公であることを忘れずに、諸課題に正面から取り組んできました。

特に福祉・教育は重点的に取り組んできた大事なことでありますが、人と人との心の繋がりがなければ、充実できない事業であります。今、農業は大きな転換期を迎えようとしています。

大事な事は農家の人達がやる気の出る政策であり、所得倍増といった思い切った施策が必要であります。

また、産業振興として企業誘致も実行しなければなりません。同時に地元企業の振興策も大切であり、雇用の創出、少子化対策も重要な課題であります。

とりわけ、仙北組合総合病院の早期改築は大曲仙北の最重要課題と捉え、今度の2月定例議会での一般質問でも、強力に唱えることにしております。

一方、子育て支援や教育の充実も重要であります。それがイコール新たな県民負担として求めていくことがよいのか、しっかりと検証しなければなりません。

県民負担ありきという論議とならないよう、あくまでも県民が納得できるものでなければ賛同はできません。

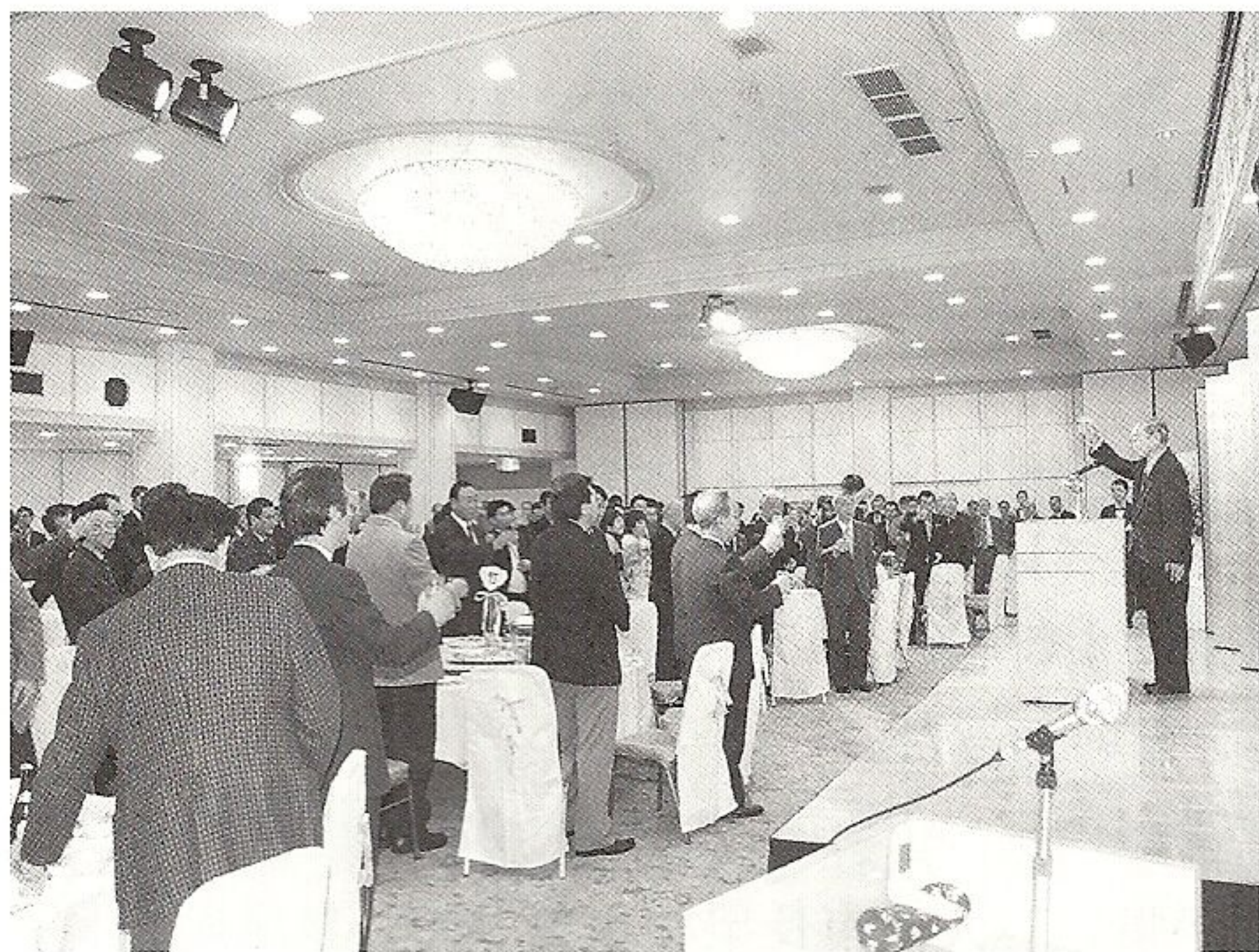
基本スタンスは是々非々であります。

いずれにしても、皆様の大きな力をいただき、ふたたび県政の場で元気の出る地域づくりと夢の持てる秋田の実現を目指して粉骨砕身頑張る所存であります。

ただただ、ひたすら皆様のご支援をお願い申し上げます。







「わたなべ英治を励ます新春の集い」

支持者ら300人詰めかけ夢に向かって誓い合う



今春の県議選に向けてわたなべ英治後援会は、大仙市大曲のグランドパレス川端において、1月21日「わたなべ英治を励ます新春の集い」を開き、二期目の当選に向けて必勝を誓い合った。

「励ます新春の集い」には来賓約100名、後援会員200名近くが集い、大仙市長栗林次美さん、衆議院議員寺田学さん、参議院議員鈴木陽悦さんのお祝いの言葉を頂いた後、寺田典城秋田県知事後援会の会長である阿部

三琅さんから激励の言葉を頂き、わたなべ英治が新春の挨拶を兼ねた頑張る決意を表明し、満場の拍手を頂いた。

乾杯の音頭に立った元大曲市選出の県議である小松正一さんは、自らの決意を込めて、後輩渡部英治さんと共に熾烈な選挙戦を闘う決意を表明し、全員は大先輩の並々ならぬ決意に感激していた。

厳しい闘いの予感に会場は緊張感が漂ったが、「和と洋の調べ」と題する友情アトラクションで「藤友会」を主宰する「藤間知枝」さんが日本舞踊「梅」を披露。会場の空気を大きく和ませた。続いて飯塚雅幸さんのサクソフォン演奏では「わたなべ英治を励ます新春の集い」に相応しい盛り上がりとなった。

大きな盛り上がりの中、連合大曲早川隆史議長の中締めで会場は参加者全員が力を出し合う気持ちを確かめ合い、成功裏に終了した。

今後は、夢の持てる元気な大仙・美郷「秋田」の実現に渡部英治さん自らが先頭に立って、住民の皆様へ直接自分の思いを訴えけるとともに、支持者が一丸となって後援会会員の拡大に真剣に取り組むことが課題となる。



「2月定例県議会一般質問傍聴」のご案内

期 日：平成19年2月22日(木) 午前9時 青少年ホーム前出発
時 間：午後1時から約1時間の見込み
会 費：1,000円(昼食代込み)
(途中ブルーメッセ見学)

《お問い合わせ》わたなべ英治後援会

大仙市大曲田町30-23

TEL 0187-73-7771
FAX 0187-73-7768